

三王岩の形成

宮古層群堆積前(1.4億年前頃～)

原地山層(およそ1.4億年前)とそれに貫入した田老花崗岩(およそ1.3億年前)が侵食され、地表に露出していました。



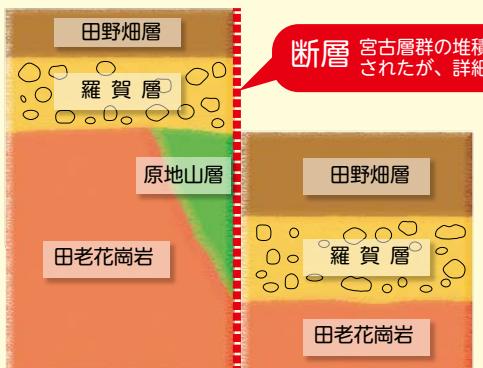
宮古層群の堆積(1.1億年前頃)

徐々に深くなる暖かい海で宮古層群が堆積しました。たくさんの化石が含まれています。



断層の形成

宮古層群が堆積した後、現在の三王岩と対岸との間に断層ができました。

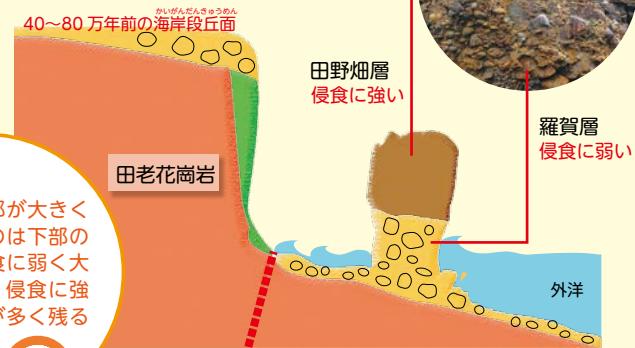


三王岩はどうして今の形になったのかな？



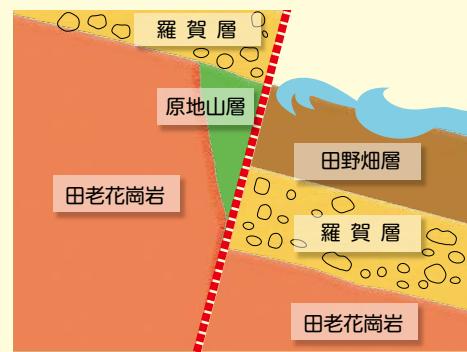
三王岩の形成

1万年の間に外洋に面した部分と侵食に弱い断層に沿って侵食が進み、孤立してテーブル状に残っているのが三王岩です。



海水面の安定と侵食

氷河期が終わり、およそ1万年前には海水面が現在の高さになり、三王岩周辺で波による侵食が始まりました。



地層の傾斜

北上山地の隆起により、宮古層群は太平洋側に傾きました。

